

# お知らせ

策定しました

## 町田市安全安心まちづくり推進計画 (2022年度～2026年度)

市では、「町田市安全安心まちづくり推進計画(2022年度～2026年度)」を策定しました。計画に基づき、安全安心なまちづくりを進めるため、自分を守る意識づくり、新たな担い手の創出、持続的な防犯環境づくりに取り組みます。策定した計画の資料は、市HPでダウンロードできるほか、市政情報課(市庁舎1階)で販売しています(1冊100円)。

☎市民生活安全課 ☎724・4003

策定しました

## 第3次町田市交通安全行動計画

交通事故のない安全安心な町田市の実現に向けて、「第3次町田市交通安全行動計画」を策定しました。策定した計画の資料は、市HPでダウンロードできるほか、市政情報課(市庁舎1階)で販売します(1冊1650円)。計画策定に当たり、2021年12月15日～1月14日の期間で意見募集を実施し、3人から3件のご意見をいただきました。ご意見ありがとうございました。意見募集の結果は、市HPで公表するほか、公共施設等で配布します。配布施設の詳細は、市HPをご覧ください。

☎市民生活安全課 ☎724・4003

# シニア

## 高齢運転者安全運転教室

加齢に伴い、運転に必要な認知機能・身体機能が低下していきます。この機会にご自身の状態を把握し、改めて安全運転について考えてみませんか。なお、運転免許証の更新時に受講が義務づけられている法定講習とは異なります。町田ドライビングスクールの送迎バス(町田駅発のみ)がご利用いただけます。運行時間、乗車場所については同スクールHPをご覧ください。

☎市内在住の車を運転する65歳以上の方 ☎5月19日(休)午前9時～午後0時30分 ☎同スクール(南大谷) ☎交通安全講話、運転適性検査、実車走行等 ☎24人(抽選/結果は5月12日ごろ送付) ☎4月19日正午～30日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスコード220419Eへ。

☎市民生活安全課 ☎724・4003

# 子ども・子育て

策定しました

## まちだの中学校給食センター計画

市では、給食センター方式による中学校全員給食の実施に向けて、3月に「まちだの中学校給食センター計画～おいしく食べて地域みんなで

健康に!」を策定しました。計画の策定に当たり、1月に市民意見募集を実施し、39人からご意見をいただきました。意見募集の実施結果、計画の詳細は、市HP(右記二次元バーコード)でご覧いただけます。

☎保健給食課 ☎724・2177

## 家庭教育支援学級 保育付きすくすくクラス

パネルシアターや絵本の読み聞かせなど親子で楽しく過ごせる遊びを、仲間と一緒に学びます。

☎市内在住の子育て中の方(年間を通して受講できる方) ☎5月31日、6月14日、28日、7月12日、9月6日以降隔週火曜日(2023年2月28日まで)、午前10時～正午、全15回 ☎生

涯学習センター ☎リトミック講師・栗原もちま氏 他 ☎定保育付き=16人、保育無し=5人/家庭教育支援学級を受講していない方を優先し抽選、結果は5月13日発送予定/材料費等の実費がかかる場合があります ☎4月15日午前9時～5月9日に電話で同センター(☎728・0071)へ。保育希望者(5月1日時点で8か月以上の未就学児)は併せて申し込みを。

## 議員選任の監査委員が就任しました

議員のうちから選任する監査委員に、4月1日付で佐藤和彦氏、白川哲也氏が就任しました。  
☎監査事務局 ☎724・2547

## ご活用ください 中小企業者支援事業補助金

☎町田商工会議所(デジタル化支援事業=☎724・6614、BCP策定支援事業=☎722・5957)、町田市産業政策課 ☎724・3296

市では、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の社会の変化に対応する中小企業者を支援するため、生産性向上・販路拡大等を促進するデジタル化に係る経費の一部を補助します。また、感染症対応に係るBCPの策定・改定及びBCPを実践するために必要な経費の一部を補助する事業を町田商工会議所と連携して実施します。

☎次の要件をすべて満たす中小企業者(個人事業者を含む) ①市内に事業所を有する②1年以上事業を営んでいる③市税を完納している

☎募集期間 5月9日(月)～2023年1月10日(火)

☎中小企業者デジタル化支援事業 補助対象経費 生産性向上・販路拡大等を促進するために必要なデジタル機器の購入等に要する経費を

補助(補助率=3分の2、補助上限=20万円)

☎中小企業者BCP策定支援事業 補助対象経費 BCPの策定・改定に要する経費及びBCPを実践するために必要な感染症対応に係る物品や設備等の購入に要する経費を補助(補助率=3分の2、補助上限=策定・改定に要する経費10万円、購入に要する経費50万円)/千円未満切り捨て

※申請を希望する場合は、事前に町田商工会議所へ電話でご相談ください。各事業実施の必要性が認められた場合に、申請できます。事前相談の予約や制度の詳細は、同会議所の各事業担当へお問い合わせください。なお、制度の詳細は、同会議所HP(右記二次元バーコード)でもご確認いただけます。



## ご意見ありがとうございました

# パブリックコメント公表

### 町田市安全安心まちづくり推進計画(2022年度～2026年度)

☎市民生活安全課 ☎724・4003

「町田市安全安心まちづくり推進計画(2022年度～2026年度)」の策定に当たり、皆様のご意見を募集しました。いただいたご意見は、計画策定の参考にさせていただきます。

○募集期間 2021年12月15日～2022年1月14日

○応募者数 4人 ○意見件数 6件

○意見概要 市HPで公表するほか、次の窓口でも資料を配布します。市民生活安全課(市庁舎3階)、広聴課・市政情報課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、各市民センター、各連絡所、各障がい者支援センター、各高齢者支援センター、各ふれあい館、各子どもセンター、各子どもクラブ、町田市バイオエネルギーセンター、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館

## 皆様のご意見をお寄せください

# パブリックコメント概要

### 町田市(仮称)教育環境整備地区建築条例(案)

☎建築開発審査課 ☎724・4273

公共施設・公共空地の再編を進めるうえで、学校施設等の複合化・多機能化を図る地区を「(仮称)教育環境整備地区」(都市計画法第8条に基づく特別用途地区)とし、建築基準法第49条及び第50条に基づく「町田市(仮称)教育環境整備地区建築条例」で地区内の建築物の用途制限等の強化及び緩和を定めるものです。

○募集期間 5月13日(金)まで

○資料の閲覧・配布 計画は、市HPに掲載するほか、次の窓口で閲覧及び資料の配布を行っています(各窓口で開所日・時間が異なります)。建築開発審査課(市庁舎8階)、広聴課・市政情報課(市庁舎1階)、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、生涯学習センター、各市民センター、各連絡所、各市立図書館、町田市民文学館

○意見等の提出方法 郵送、FAX、メール、または建築開発審査課ほか、資料を配布している窓口へ直接提出してください。郵送の場合は配布資料に添付している専用封筒(料金受取人払郵便)をご利用いただけます。意見提出の際の注意事項等詳細は担当課にお問い合わせください。

○担当課 建築開発審査課(〒194-8520、森野2-2-22、市庁舎8階、☎050-3161-5899 ☎mcity5530@city.machida.tokyo.jp)

○寄せられたご意見の概要及び市の考え方は、個人情報を除き、6月ごろに市HP及び上記資料配布場所で公表します。

## カワセミ通信



181

町田市長 石阪文一

3年ぶり、久々の町田さくらまつりも初日は晴天に恵まれ、また、週末が花の盛りにあたり、多くの市民の皆さんに楽しんでいただけたのかなと思います。翌日の日曜日は、あいにくの雨でした。

近隣の各市がどこもお祭りを中止したなかで、町田市では、感染対策をしながら、また、売店等も以前よりも規模を縮小しての開催となりました。ステージでの演技や売店での飲食など、多くの方々に早くから準備をしていただきました。町田さくらまつり実行委員会の皆さんの開催に向けたさまざまなご尽力に感謝したいと思います。

季節の移ろいを楽しもうと、春の鶴見川を散策しました。まず目につくのは菜の花。青紫のムラサキハナナ(ダイコンソウ)が枯れたヨシの間に春の色を見せます。ツクシや赤紫のホトケノザなどもいつもと同じよ

うに姿を見せています。

ジュリ、ジュリという鳴き声に顔を上げると、イワツバメが3月のうちから渡って来ています。橋の裏側などに営巣する習性があります。イワツバメは、尾瀬沼くらいの標高の高い山地の岩場などを営巣地にする鳥ですが(尾瀬では長蔵小屋などの建物に営巣しています)、都会にも現れます。遅れて、普通のツバメも渡って来ました。つい最近までは、冬鳥のジョウビタキやアオジの音がしていました。ツグミはまだ残っています。水辺の鳥では、カルガモ、コサギ、ダイサギ、アオサギやセグロセキレイが見られます。水深が浅い鶴見川ですが、カワウが水中を泳いでいます。カワセミもチイーっという声で、水面すれすれを飛び、芽吹いた柳等の枝にとまっているのが見られます。

季節が移ろい、暑くならない今のうちに、鶴見川や境川など市内の河川の散策をお勧めします。

